

令和8年度 園経営計画 足立区立千住あずま保育園

園長 山田 早苗

1 園の経営目標

- (1) 笑顔あふれる園生活を通して、「健康な体」「豊かな心」「考える力」を育てる。
 (2) 人への信頼感を育み、乳幼児期にふさわしい生活や遊びの充実を通して、保育の質の向上を図る。
 (3) 保護者や地域との信頼関係を築き、子育て支援の拠点として子どもの育ちを支える。

2 園の現状

- (1) 子どもは安心して思いを伝え、保育者や友達に受け止めながら保育園生活を楽しんでいる。
 (2) 園庭や保育室など自分の好きなあそびを好きな場所で遊び、自然な異年齢児との関わりがみられている。また、一年を通じて植物や虫など自然物を身近に感じ遊びに取り入れたり、調べたりしている。
 (3) 保育者は、子どもの主体性を大切に「やりたい」を実現できるように環境を工夫している。

3 今年度の重点的項目

| | |
|------------------------------|--|
| 重点的に取り組んでいきたい事項-1 | 子ども一人一人の思いを受け止め、自分を好きな子どもに育てる。 |
| 具体的な取り組み | |
| 項目 | 具体的な内容 |
| (1) 子ども一人一人と肯定的に関わり信頼関係を深める。 | ア 人権に関する資料の読み合わせや事例検討などの園内研修を年に2回行い人権感覚を磨く。 イ 子どもとの信頼関係を築き、その子らしさを認める。 |
| (2) 一人一人と応答的に関わる。 | ア 一人一人の気持ちや行動をよく見て理解し、大切にされていると思えるように丁寧に関わる。 イ 子どもにかけ言葉や行動についてのエピソードなどを毎月共有し、振り返り職員全体で学び合う。 |
| 重点的に取り組んでいきたい事項-2 | 試行錯誤をしながら楽しんで遊ぶ子どもを育てる。 |
| 具体的な取り組み | |
| 項目 | 具体的な内容 |
| (1) 子どもがやってみたくと思える環境を整える。 | ア 子どもの姿に合わせた玩具や環境を毎月見直す。 イ 魅力的な素材や数などについて職員同士伝え合い、年齢に合った玩具や素材を準備する。 |
| (2) 発達に応じた多様な動きを取り入れた設定をする。 | ア 自分なりの遊び方や体の使い方を認め、チャレンジできる遊びやいろいろな動きができる環境を意識的に整える。 イ 園庭や廊下などの環境も設定を変えたりしながら興味をもてるようにする。 |
| 重点的に取り組んでいきたい事項-3 | 絵本を読んでもらう心地よさを知り、豊かな心を育む。 |
| 具体的な取り組み | |
| 項目 | 具体的な内容 |
| (1) 保育者は、子どもと一緒に絵本の世界を楽しむ。 | ア 好きな絵本を読んでもらう心地よさを味わえるようにゆったりとした時間の中で読み語りをする。 イ 子どもが描くそれぞれのイメージを大切にする。 ウ 1日に1回は読み語りをを行い、絵本を大切に扱う。 |
| (2) 親子で絵本を楽しめるように働きかけていく。 | ア 絵本だよりや絵本の展示など具体的な情報を発信する。 イ 貸出絵本を充実させ、親子で絵本を借りやすいような工夫をし、貸出を増やしていく。 |